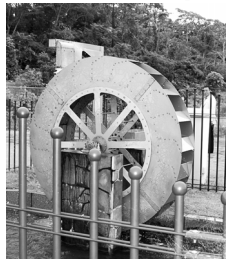


★地域活動報告

◆ Think Energy ! 野口ようすけバスツアー-2012

～地域政策勉強会～



交野でも取組めそうな自然エネルギーの実験施設を視察

7/1(日)
日高港新エネルギーパーク
(通称：EEパーク)にて



交野市環境基本計画(平成24年)についてもお話をさせていただきました。

◆天の川と遊ぼう！ ～「天の川を美しくする会」の主催にて開催～

ちびっ子親子水行事

子どもたちに美しい川を残しましょう



もんととりでお魚とったよ



好評



平先生によるお魚講座

オイカワ、ヨシノボリ、ドンコ、エビなど全部で69匹とれました。

◆男のグルメ教室 ～「男性の社会関与機会をつくる」～



20年以上続いています



自分たちで作った野菜で収穫祭

わきあいあい♪
作って食べて大満足



★9月議会のお知らせ

9月26日(水) 10:00～ 本会議(一般質問)
9月27日(木) 10:00～ 本会議(一般質問)
9月28日(金) 10:00～ 本会議(一般質問)
10月 1日(月) 10:00～ 本会議(一般質問予備日)
10月 2日(火) 10:00～ 本会議(委員長報告・採決)
※上記は予定です。変更になる場合がございます。



お電話・FAX・Eメール・ホームページにてご相談ください。
野口ようすけ
【TEL/FAX】072-397-9615
【Email】ynoguchi_katano@hello.zaq.jp

最新情報、議会報告、活動内容は、

野口ようすけ

検索

ぜひ議会の見学にもお越しください！

☆ひとが育つまちづくり☆

野口ようすけと 通信

星のまち ほつと

発行日：2012年9月
発行人：野口陽輔

21号

★ご挨拶



暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。市議会議員野口陽輔です。さて、今回は教育政策についての私の考え、想いをお伝えしたいと思います。7月には大津市の中学校にて「いじめ問題」が明るみになり、「いじめ」に対する対応の仕方を改めて考えなければなりません。そういった点を含め、今後の教育のあり方が問われているのではないのでしょうか。私が提案している学校教育のあり方について、お伝え致します。

★野口ようすけのいじめ問題を考える

◇いじめられている子どもたちへ・・・

- ・学校は戦場ではありません。学校に行かないという選択肢もあります。近くの大人や仲間にはまずSOSを出そう！

◇教育委員会・学校は・・・

- ・いじめは犯罪であることを子ども達に徹底した教育をすべき。
- ・学校はいじめ問題を隠さず、いじめと向き合って対処する必要がある。
- ・日頃から保護者と連絡帳等を介して密接に連絡を取り、問題が発生したときは一体となって対応する必要がある。
- ・隠さずにスピード感を持って積極的に対応する必要がある。
- ・いじめは中学校から増加すると思われがちだが、根っこは小学校時代からある。小学校低学年から、いじめに対する適切な指導をする必要がある。
- ・地域の大人との積極的な交流が必要である。いじめられている場合は、誰に相談できないことが多い。自分を信じて支えてくれる大人の存在が必要ではないか。
- 日頃より地域と交流できるしくみづくりが必要である。
- ・悩みを聞いて欲しいときにいつでも対応できるいじめ110番のような窓口やスクールカウンセラーを始め、いじめの専門家を学校に派遣すべき。

◇教師は・・・

- ・校長の姿勢や意識が大事。いじめは卑劣な犯罪であることで許されないという強い意志をもって学校全体が一体となって取り組む雰囲気を日頃から作るべき。
- ・いじめられている者の味方になって対応すべき。
- ・子どもからの訴えに対し些細なことでもないがしろにしない。

このあたりまえのことができているか、しっかりチェックしていきたいと思います。教育相談は野口までご相談ください。

野口の提案する、これからの新しい学校の姿 ～地域と融合した多世代交流の場に～



◆今こそ問われる学校のあり方

家庭のライフスタイルの多様化に加え、子ども達の遊ぶ環境も携帯ゲームやパソコンなどに変わってきています。

そのような状況の中、社会においては学力・体力だけでなく世代を超えて交流できるコミュニケーション能力も重要になってきています。

このような教育(ひとづくり)を行うためには学校では限界があり、地域全体で子どもを育てる環境づくりを行う必要があります。

教育が地域と離れ営まれては、単に学問・勉強だけの機関になり学校が閉ざされた社会になります。

学校と地域がともに育ち営まれる一つの社会であるとし、学校の中に地域の活動拠点・場の創出というものが、これからの教育行政を支える意味において非常に重要と考えます。

今こそ、学校のあり方が問われているのではないのでしょうか。いじめ問題にも見られるとおり、学校が自ら変わっていかねばならない時期に来ていると考えています。

野口の提案

地域の大人を含めた多くの人が子ども達の教育に関与し、また大人たちも学んでいく姿をこの総合複合施設という形で実現していきたいと考えております。

子ども達が社会の一員となり将来自立し、交野のまちの担い手として大きく育ってくれるためにも、しっかりと地域や生活に密着した学びの場が必要です。

子ども達の学びの場を地域の活動から支えていくという視点に立ち、学校に地域活動の場を生み出すことが非常に重要であると考えます。それが結果として様々な教育課題を必ずや解決してくれると確信しております。

